

# “保育の未来”

平成23年7月23日 土

10:00~16:00

— 一般：5,000円  
本学卒業生：4,000円

## SEITOKU夏期保育大学のご案内

夏の伝統行事も、今年で44回目を迎えます。

今年は、東京大学大学院教授、日本保育学会会長の秋田喜代美先生をお招きして、ご講演いただきます。また、保育や幼児教育の場面で役に立つ、11テーマの分科会をご用意いたしました。講師や受講者の方々との語り合いを通して、ともに学び、楽しく充実したひとときをお過ごしいただければと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

～SEITOKU夏期保育大学は、子どもの将来を応援します～



聖徳大学

聖徳大学短期大学部 後援 松戸市教育委員会

## 全体会

講演 保育の質を高めるために  
—子どもの経験からふりかえる保育プロセス

講師 秋田 喜代美 先生 (東京大学大学院教育学研究科教授)

日々子どもと行っている保育を、改めて深呼吸しながら見つめてみませんか。保育の質とは何でしょう。また保育の質を高めるために今問われていることは、どのようなことなのでしょう。子どもの経験をふりかえるために、先生方はさまざまなことをこれまでも行われてきているでしょう。今回は一つの考え方をご紹介しながら、実際にそのまなざしから保育のふりかえりを経験していただきながら考えてみたいと思います。

また、幼保一体化を含む新たな新制度についても取り上げる予定です。



### 講師プロフィール

東京大学大学院教育学研究科教授。

日本保育学会会長。子ども・子育て新システム検討会議委員。

保育園・幼稚園・小学校・中学校という制度的な保育・教育の場で、子どもとともに大人が育つ過程を、実際に園や学校に関わりながら研究している。

専門は教育心理学、保育学、授業研究。

#### ▼近著

「保育のこころもち」(ひかりのくに)

「保育のおもむき」(ひかりのくに)

「絵本で子育て」(岩崎書店) 他

## 1 保育の未来第一歩 —保幼小の連携— 講師 ▶ 角田 元良・篠原 孝子・西 智子

幼児期から児童期にかけて子どもの発達や学びは連続しています。幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続のために、どのような連携を図っていけばよいかについて、それぞれの立場から考えてみましょう。



## 2 特別な保育ニーズのある幼児の理解と支援 講師 ▶ 腰川 一恵

障害のある幼児、気になる子といった特別な保育ニーズのある幼児の支援を考える上で、とらえるべき行動や支援のポイントがあります。講義と合わせて事例を検討することからその理解と支援方法を深めていきましょう。

## 3 保育の中の言葉と人間関係 —教師の役割と援助の具体性— 講師 ▶ 高橋 かほる

言葉が伝わるということは、伝えようとする相手との関係性の成立が重要です。保育を考える時、一人ひとりの幼児が、どのような関係性の中にいるのか理解することが教師の役割です。具体的な援助について一緒に考えてみませんか？



## 4 乳児の癒しの環境を考える～0・1歳を中心に～ 講師 ▶ 加藤 敏子・津留 明子

乳児期の保育は、こども一人ひとりに保育者がしっかり向き合うことが大切です。そのために保育所では、小規模保育が検討・実施されています。これからの乳児期の癒しの環境を一緒に考えてみましょう。

## 5 保育者とのコミュニケーション力を磨こう！ 講師 ▶ 沢崎 真史

保育者にとって保護者とのコミュニケーションは、豊かな保育をするために重要な役割を持っています。お互いに信頼しあえる関係づくりの土台になるものです。今回もカウンセリングの基礎から学びましょう。



## 6 子どもの「わくわく感・ドキドキ感」の育て方 講師 ▶ 鈴木 由美

全国の中学生に最近何かに感動して泣いたかを聞いたところ、男子の70%、女子の35%が「感動して泣いたことがない」と答えた。感動につながる体験の少なさが問題になっている。小さい時のわくわく・ドキドキ体験の必要性が今問われているのではないだろうか。

## 7 保育者と保護者による子どもへのチーム援助 講師 ▶ 家近 早苗

保育者と保護者が協力して行うチーム援助について、その具体的な方法を知り、効果的なチーム援助を行うための留意点について考えましょう。

## 8 光で遊ぼう 講師 ▶ 北沢 昌代

懐中電灯を使って描く活動を行います。光を使って空間に自由に描いたものを、カメラで撮影する簡単な方法です。最後に、出来た作品を全員で鑑賞し、子どもの造形活動について体験的に考えます。  
※ご用意いただくもの：懐中電灯、デジタルカメラ（持参できる方のみ）。動きやすい服装。



## 9 再発見！ペープサート 講師 ▶ 幸田 真希・掃守 純一郎・金城 久美子

写し絵・立ち絵などの歴史から生まれた、日本独自の文化財であるペープサートを保育の視点から見直して、簡単にできるペープサートの世界を体験して楽しみましょう。



## 10 感じる心が育つ“音楽の魔法！” 講師 ▶ 柳澤 邦子・渡辺 明子・三谷 亜矢

楽しいリズムから何を感じる？きれいなハーモニーから何を感じる？風のような爽やかな音色から何を感じる？音楽には幼児が感じる秘密がいっぱい隠れています。この感じる心を、“育つ”という言葉に置き換えた時、保育するものの役目がはっきり見えてくるはず。楽しい音楽を探ってみましょう。



## 11 楽しい身体表現運動 講師 ▶ 岸田 真弓

「身体表現運動」と聞いて、どんな印象をもちますか？からだのいろいろな部分を意識しながら動かす中で、からだをコントロールすることに挑戦してみましょう。そして、子どもたちに楽しさを伝えてみませんか。  
※ご用意いただくもの：動きやすい服装。

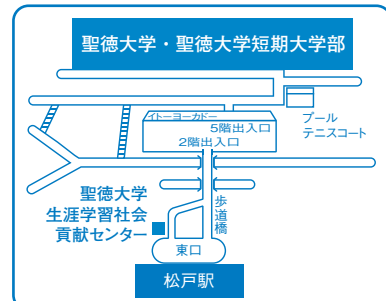




# 7月23日(土) タイムテーブル

## 松戸

9:00	受付												
10:00	開講式												
10:20	<b>全体会</b> 講演 「保育の質を高めるために—子どもの経験からふりかえる保育プロセス」 講師／東京大学大学院教育学研究科教授 秋田 喜代美 先生												
12:00	オリエンテーション												
12:10	昼食 〈休憩〉												
13:15	<b>分科会</b> <table border="0"> <tr> <td>1 保育の未来第一歩 —保幼小の連携—</td> <td>6 子どもの「わくわく感・どきどき感」の育て方</td> </tr> <tr> <td>2 特別な保育ニーズのある幼児の理解と支援</td> <td>7 保育者と保護者による子どもへのチーム援助</td> </tr> <tr> <td>3 保育の中の言葉と人間関係 —教師の役割と援助の具体性—</td> <td>8 光で遊ぼう</td> </tr> <tr> <td>4 乳児の癒しの環境を考える ～0・1歳を中心に～</td> <td>9 再発見!ペープサート</td> </tr> <tr> <td>5 保育者とのコミュニケーション力を磨こう!</td> <td>10 感じる心が育つ“音楽の魔法!”</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11 楽しい身体表現運動</td> </tr> </table>	1 保育の未来第一歩 —保幼小の連携—	6 子どもの「わくわく感・どきどき感」の育て方	2 特別な保育ニーズのある幼児の理解と支援	7 保育者と保護者による子どもへのチーム援助	3 保育の中の言葉と人間関係 —教師の役割と援助の具体性—	8 光で遊ぼう	4 乳児の癒しの環境を考える ～0・1歳を中心に～	9 再発見!ペープサート	5 保育者とのコミュニケーション力を磨こう!	10 感じる心が育つ“音楽の魔法!”		11 楽しい身体表現運動
1 保育の未来第一歩 —保幼小の連携—	6 子どもの「わくわく感・どきどき感」の育て方												
2 特別な保育ニーズのある幼児の理解と支援	7 保育者と保護者による子どもへのチーム援助												
3 保育の中の言葉と人間関係 —教師の役割と援助の具体性—	8 光で遊ぼう												
4 乳児の癒しの環境を考える ～0・1歳を中心に～	9 再発見!ペープサート												
5 保育者とのコミュニケーション力を磨こう!	10 感じる心が育つ“音楽の魔法!”												
	11 楽しい身体表現運動												
16:00	終了												



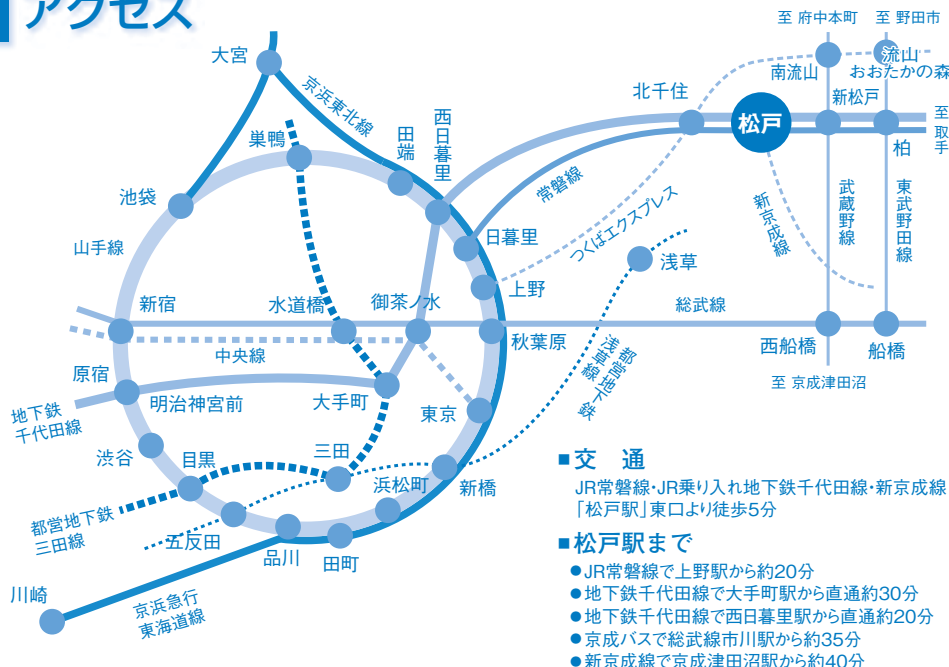
※イトーヨーカドー正面通路階段を利用し、5階の出入口をご利用ください。(開店時はエスカレーターで5階まで)

### お申込み・お問い合わせ

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169  
聖徳大学生涯学習社会貢献センター内

**聖徳大学生涯学習課**  
「第44回 SEITOKU夏期保育大学」係  
TEL : 047(365)3601 (直通)  
<http://www.seitoku.jp/soa/>

## アクセス



### 交通

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線  
「松戸駅」東口より徒歩5分

### 松戸駅まで

- JR常磐線で上野駅から約20分
- 地下鉄千代田線で大手町駅から直通約30分
- 地下鉄千代田線で西日暮里駅から直通約20分
- 京成バスで総武線市川駅から約35分
- 新京成線で京成津田沼駅から約40分

## お申込みの手順について

お申込み書に必要事項をご記入の上、お申込み書(B面)と振込依頼書を切り離し、銀行にて受講料をお振込みください。お振込みが完了したら、「振込受付証明書」をお申込み書(B面)の貼付欄に貼り付けて、封書にてご郵送ください。  
(お申込み書のコピーを控えとして必ずお取りください)

① **受講料：一般 5,000円**  
**本学卒業生 4,000円**

② **受付：平成23年5月16日(月)**  
**より受付開始**

③ **定員：600名**  
(定員になり次第、締切らせていただきます)

※受講料は、本人のご都合による取り消しの場合にはご返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。

※お申込み書の個人情報は、SEITOKU夏期保育大学の企画・運営以外の目的には、ご本人の同意なしで使用いたしませんので、ご安心ください。

## 聖徳大学免許法認定公開講座

**夏期：平成23年7月25日(月)～8月27日(土)**  
**約30講座開講予定**

聖徳大学では、下記の免許状を対象とした免許法認定公開講座を開講しております。皆様の免許状のステップアップにお役立てください。

### ① 上級免許状の取得

幼稚園教諭二種免許状を一種免許状に上進するための単位を修得できます。  
(教員経験年数12年で10単位の修得)

### ② 特別支援学校教諭免許状の取得

3年以上の教員経験で、特別支援学校教諭二種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)を取得するための単位を修得できます。

上記のほか、小学校教諭二種免許状取得(教員経験3年以上)のための講座も開講しております。

※夏期講座の日程・開講講座の詳細は、6月下旬以降に<http://www.seitoku.jp/soa/licence/>に情報を掲載予定です。※8月に教員免許更新講習を開講します。詳細は<http://www.seitoku.jp/soa/koushin/>をご覧ください。

資料請求・お問い合わせは

聖徳大学生涯学習課 TEL : 047-365-3601 (直通)  
E-mail : [soa@seitoku.ac.jp](mailto:soa@seitoku.ac.jp)

幼稚園・小学校の教育現場における、様々な問題に取り組む実学を提供します。

## 聖徳大学大学院

### 教職大学院

教職研究科 教職実践専攻  
幼児教育コース  
児童教育コース

資料請求・お問い合わせ先  
入学センター 受験相談フリーダイヤル

**0120-66-5531**

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550  
TEL. 047-365-1111 (大代表)  
FAX. 047-366-5553

<http://www.seitoku.jp/>

# 分科会講師プロフィール

## 第1分科会

### 角田 元良

元都公立小学校校長・同幼稚園長、前聖徳大学附属小学校校長、第3・4期中央教育審議会委員。本学では生活科担当。「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方」の研究協力者。聖徳大学大学院教職研究科教授。

### 篠原 孝子

本学では「保育内容総論」「保育内容指導法(人間関係)(言葉)」等を担当。幼稚園教育要領や幼小連携の在り方などについて学生に伝えている。聖徳大学児童学部児童学科教授。

### 西 智子

「乳児保育」「家族援助論」「子育て支援」を担当。聖徳大学人文学部社会福祉学科准教授。

## 第2分科会

### 腰川 一恵

特別支援教育が専門であり、「障害児保育学特論」「障害児心理学」等を担当。臨床発達心理士として保育所、幼稚園への巡回相談も行っている。児童学部児童学科准教授。

## 第3分科会

### 高橋 かほる

聖徳大学児童学部児童学科准教授。本学では「保育内容指導・人間関係」を主に担当。保育の実践と理論の融合を大切に、本講座では、幼児の言葉と人間関係の視点から考えたいと思っている。

## 第4分科会

### 加藤 敏子

本学では「保育原理」「乳児保育」「乳児保育特論」を担当。聖徳大学児童学部児童学科教授。「おやこDE広場にこにこキッズ」責任者。

### 津留 明子

本学では「保育原理」「乳児保育」「特別保育」を担当。聖徳大学児童学部児童学科准教授。「おやこDE広場にこにこキッズ」担当。

## 第5分科会

### 沢崎 真史

聖徳大学児童学部児童学科教授。臨床心理士、学校心理士。本学では「心理療法」等を担当。カウンセリング心理学の視点から保育士の方々に役にたつサポートについて考えたいと思っている。

## 第6分科会

### 鈴木 由美

カウンセリング心理学が専門で、臨床心理士、学校心理士である。現在、心療内科クリニックで、母親と子どもの心の相談を行っている。本学では「カウンセリング論」「心理療法」を担当。聖徳大学児童学部児童学科教授。

## 第7分科会

### 家近 早苗

専門は、学校心理学・学校カウンセリング。臨床心理士、学校心理。本学では「学校心理学」「教育相談」を担当。聖徳大学児童学部児童学科准教授。

## 第8分科会

### 北沢 昌代

聖徳大学短期大学部保育科講師。「図画工作」等、造形科目担当。幼児から初等中等教育の美術教育に携わる。著書に「美術教育法」「美術教育の動向」他。

## 第9分科会

### 幸田 眞希

人形劇や紙芝居を子どもとともに楽しむと同時に、その楽しさを学生に伝えている。本学では「児童文化I」「児童文化演習I」等を担当。聖徳大学短期大学部保育科教授。

### 掃守 純一郎

子どもたちの笑い声を聞きたくて、人形劇やパネルシアターを演っている。本学では「児童文化I」「パネルシアターと紙芝居など」を担当。聖徳大学短期大学部保育科准教授。

### 金城 久美子

元幼稚園教諭。保育者の視点から人形劇等の指導と実演を行っている。本学では「幼児理解・保育相談」を担当。聖徳大学短期大学部兼任講師。

## 第10分科会

### 柳澤 邦子

「保育者みずから感性豊かに…」をテーマに、講演活動に奔走中。本学では「保育内容指導法(表現)」「ハンドベル演奏法」、聖徳大学オープン・アカデミー「歌曲の楽しみ」等を担当。聖徳大学児童学部児童学科教授。

### 渡辺 明子

本学では「保育内容指導法(表現)」「音楽II」等を担当。聖徳大学児童学部児童学科講師。

### 三谷 亜矢

東京芸術大学および同大学院音楽科修了。歌曲、宗教曲、オペラ等にて演奏活動を行うと同時に、幼児への音楽指導にも取り組んでいる。本学では「音楽II」等を担当。聖徳大学短期大学部保育科准教授。

## 第11分科会

### 岸田 眞弓

聖徳大学短期大学部保育科准教授。本学では「幼保基礎専門体育」「初等教科研究・専門体育」等を担当。比較舞踊学会理事。



# 第44回SEITOKU夏期保育大学 受講お申込み書(B面)

受講番号 (記入不要)	お 名 前	性 別	職 業	ご 希 望 分 科 会		区 分 (○で囲んで下さい)	ご参加回数 (今回含む)
				第1希望	第2希望		
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
カガナ		男・女				一般 卒業生	5,000円 4,000円
◎受講料・① _____ 円 + ⑤ _____ 円 = 合計 _____ 円							合計 _____ 円 ⑤

◎受講料をお振込みいただきましたら、「振込受付証明書」を貼り付けてご郵送ください。

## 振込受付証明書貼付

取扱銀行へ

## 振込依頼書 [収入伝票]

振込依頼日	年	月	日
振込先 千葉興業銀行 松戸支店			
振込種目	口座	6736091	
受取人 学校法人 東京聖徳学園 トウキョウセイデク (お申込み番号) 707070 氏名 (カタカナで記入)			
ご依頼人 氏名 姓 名 様 住 所 千 _____ 様 電 話 _____			

・受取書及び受付証明書は、依頼人に返して下さい。  
・太わく内をすべて打電して下さい。

科目	本 支 店 勘 定
目	普 通 預 金
金額	電信扱 手数料


## 振込金(兼手数料)受取書

お振込先	年 月 日	金額	備考
千葉興業銀行 松戸支店		6736091	
学校法人 東京聖徳学園 様			
申込者氏名	振込金額	手数料	

上記の金額を振込金として受取りました。

銀行 収入

店 印 紙

夏期保育大学 振込受付証明書	
振込金額	
振込氏名	
振込住所	
ご依頼人	
(受付銀行へお願い) この証明書は本校の事務用に使用しますので、必ず受付印の押印をお願いします。	
 聖徳大学	

この証明書は、お振込み後、お申込み用紙の貼付欄へのり付けしてご提出ください。